



福祉公社は、武蔵野市が全国に先駆け、昭和 55 年に設立した在宅サービス提供機関です。

誌名「羅針盤」はご利用者を包括的に支援し、その人生と共に歩むサービスの基本姿勢を表したものです。

遠雷が訪れる七夕月となりました。

雨傘を閉じ、日傘を開く七月。

梅雨明け前の平均気温 23 度前後の日に、

初蝉の声が聞こえるそうです。

いよいよ盛夏の到来です。

皆様には、御身お大切にお過ごしください。



<紙面から>

追悼 山崎倫子先生 ……1ページ

倫子先生思い出アルバム ……2ページ

評議員会報告

理事及び監事、評議員紹介 ……3ページ

民生委員情報交換会等活動報告

お知らせ・リレーコラム ……4ページ

追悼 山崎 倫子 先生

名誉市民・北町高齢者センター所長山崎倫子先生には、去る 5 月 29 日、96 歳の天寿を全うされました。

先生は大正 8 年、幕末の英傑・勝海舟の曾孫として滋賀県長浜でご出生、東京女子医学専門学校（現在の東京女子医科大学）で医学を修め、ハルビン医科大学付属市立病院で医師としての第一歩を踏み出しました。

先生は英語・仏語・露語・中国語に通じ、国籍を問わずに診察をなさり、終戦の混乱期には国際病院を創設し人道医療に尽くされるなど、時代に伴う様々な困難を乗り越えて来られました。

その後、国立公衆衛生院、ロックフェラー財団を経て、昭和 31 年、吉祥寺北町に夫の浩医師と山崎医院を開設され、地域医療に尽くされました。

医業の傍ら日本女医会会長を 3 期 9 年務められ、その後も名誉会長として女医の地位向上に尽力されました。

また女性の教育と地位の向上のために、第 37 回から第 39 回の国連総会に政府代表として出席するなど女性社会の指導者として重責を果たされました。

高齢者福祉の充実を願って自宅を市に寄付し、昭和 62 年に開設された全国初の単独型デイサービスセンターである北町高齢者センターの基礎を築かれ、地域のボランティアが支える、市民生活の延長線上のデイサービス・コミュニティケアサロンの運営を主導なさいました。同センターは英国王室のダイアナ妃が平成 7 年に訪問した本邦の唯一の福祉施設としても著名です。

先生のご活躍になるこれらの社会的功績、福祉実践等は高く評価され、平成 7 年には日本女医会最高賞である吉岡彌生賞に輝き、平成 14 年には武蔵野市名誉市民に推挙されました。

先生と福祉公社の絆は深く、先生は措置の時代に利用者本位の機動的な在宅サービスを志向した公社に温かい理解と支持を寄せられました。公社も言わば「山崎ファミリー」の一員として、そのご指導を賜りつつ、先生と共に歩んでまいりました。これからも、私たちはご利用者、ボランティアの皆様等々と手を携えて、先生の志を堅持し、その理想とした福祉の実現に向け全力で取り組む所存です。

衷心からの感謝を込めて、ご冥福をお祈り申し上げます。



名誉市民 山崎倫子先生を偲ぶ会 ～ 一般献花受付のお知らせ ～

山崎倫子先生を偲び、下記の通り一般献花を受け付けますので、慎んでお知らせいたします。

日時 7月19日(日曜日) 午前10時45分から11時15分

場所 北町高齢者センター (吉祥寺北町4-1-16)

問合わせ 武蔵野市役所秘書広報課 60-1800

* 御香典等は固く拝辞いたします。何卒ご了承ください。

思い出アルバム



浩先生と玄関前にて



笑顔が輝く
北町ファミリー



平成7年2月 ダイアナ妃来訪

山崎倫子先生の著書



回想のハルビン ～ある女医の激動の記録～

平成5年 牧羊社刊

青春時代を過ごした「こころの故郷」ハルビンでの生活、一途に誠実に歩んだ日々。激動期に、医師として個人として毅然と敵国の将兵に対峙し、いのちの尊厳を守り、ヒューマニズムを貫いた私史です。

戦前の規律ある良き家庭で「真剣に気丈に生きること」を教え諭した両親に捧げられた書。

命を見つめて ～魂に寄り添った女医の物語～

平成17年ランダムハウス講談社刊

「ひとのために尽くしたい」との揺るがない信念を堅持し疾風怒濤、波瀾万丈の来し方に思いをめぐらす手記です。

戦争の悲惨さを再認識し、助け合いの精神による国際平和や北町高齢者センターのボランティアの方々が体現する地域社会の「人と人とのつながり」の大切さなど、人間として実践すべきことごとを学べます。

平成27年度第1回評議員会開催

6月12日に本年度第1回の評議員会が開催されました。

議事は、平成26年度事業報告及び決算報告を中心に、評議員の選任、理事及び監事の選任等であり、全議案が承認されました。事業・決算両報告の詳細はホームページでご覧になれます。

評議員会終了後、渡部敏夫評議員会議長に伺いました。

「評議員会において予算、事業報告、その他の議案審議を通じて感じることは、事業が多岐にわたっていることと、その事業数の多さで、職員の皆さんの努力とご苦労がわかります。

福祉公社は長い歴史があり、設立当初は事業内容が先進的であったことから全国的に有名になり、多くの自治体等からの視察があったと聞いております。特にリバースモーゲージ事業は、その当時他の自治体や民間で実施していない先進的な事業であったと思っております。長い歴史と伝統のある福祉公社が、今後も役員、職員の皆様の努力により更に発展し、市民の皆様の期待に一層応えられるようになることを期待しております。

私も微力ですが評議員として福祉公社を見守ってまいります」

福祉公社理事及び監事、評議員紹介

| 理事 | | |
|------|--------|--------------|
| 理事長 | 長澤 博暁 | |
| 常務理事 | 福島 文昭 | 武蔵野市 参事（派遣） |
| 理事 | 安達 高之 | |
| 理事 | 安藤 真洋 | （社福）武蔵野 理事長 |
| 理事 | 大野 壽三枝 | 弁護士 |
| 理事 | 黒竹 光弘 | （社福）とらいふ 理事長 |

| 評議員 | | |
|-----|--------|-----------------------|
| 評議員 | 渡部 敏夫 | （社福）武蔵野市民社会福祉協議会 常務理事 |
| 評議員 | 鈴木 省悟 | 武蔵野市医師会 理事 |
| 評議員 | 水村 裕一 | 武蔵野市歯科医師会 副会長 |
| 評議員 | 江幡 五郎 | （社福）親の家 理事 |
| 評議員 | 岩岡 由美子 | 武蔵野市民生児童委員協議会 第一地区副会長 |
| 評議員 | 竹内 啓博 | 公認会計士、税理士 |

| 監事 | | | | | |
|----|--------|------------------|----|------|-------------|
| 監事 | 五十嵐 利光 | （社福）東京老人ホーム 常務理事 | 監事 | 安田 大 | 税理士、社会保険労務士 |

民生委員 情報交換会

6月25日に民生委員情報交換会を開催しました。

担当地域（中町・西久保・緑町・八幡町）の民生委員28名が参加されました。

地域ごとにグループに分かれ、個別の課題から派生する地域課題など、日ごろの活動を通しての意見交換、情報交換を活発に行いました。

今後も高齢者総合センター在宅介護支援センターは、民生委員の皆様と協働し、連携を密に事業を進めます。



高齢者総合センターデイサービス 手打ちうどんの会



デイサービスセンターでは、6月19日に恒例のうどん作りをしました。25名のご利用者
と2名のボランティアを中心に、職員も力を合わせて、約100

人前のうどんを粉から打ち、昼食に揚げたての天ぷらを添えて美味しく食べました。今年は食べやすいようにと細目に切ったこともあり、みなさん沢山おかわりされ、三人前召し上がった健啖な方も。

「今日はおうどんを打つのを楽しみに来ました。昔、よくやったから懐かしいわ」「手作りのうどんは、やっぱりうまい!」と「作って楽しい、食べて美味しい」イベントとなりました。



境南小ふれあいサロン

ガーデニング講座～庭園見学～

6月2日に、境南小ふれあいサロンガーデニング講座受講者の皆様が庭園見学に行きました。今回の目的地は調布市の神代植物公園です。



4,500種類、10万株の植物が植えられた広大な庭園をめぐり、ガーデニングの見識を深めました。ふれあいサロンでは、小学生と世代間交流をしながら、講座を楽しんでいます。



北町高齢者センター 家族介護支援教室

日時 7月28日(火) 10時から12時 場所 北町高齢者センター 2階会議室 定員 30名程度
内容 高齢者施設のいろいろ ～高齢者施設の種類とその違い、市内・近隣施設の情報、利用料金など～
問合せ・申込 北町高齢者センター TEL 54-5300

公社からのお知らせ

老いじたく講座

～尊厳ある老後の構築のために～

日時 7月23日(木)13時30分から15時
場所 福祉公社 1階会議室
内容 老いじたくの基礎知識について
問合せ・申込 在宅サービス課後見係 TEL 23-1165

エンディングノート講座

～歩んだ道を記し、残された人に指針を～

日時 7月16日(木)および21日(火)
13時30分から15時
場所 福祉公社 1階会議室
内容 エンディングノートのハウツー
問合せ・申込 在宅サービス課後見係 TEL 23-1165

北町高齢者センター 厨房アルバイト募集

美味しい食事で評価の高い北町高齢者センターでは、厨房洗ひ場のアルバイトを募集しています。

これもまた、ご利用者を支える大切なお仕事です。是非、お力をお貸しください。

募集期間 7月31日(金)まで 面接と簡単な実技あり 問合せ 上田 TEL 54-5300
条件 週3日12時30分から17時まで、月1回土曜日に厨房の大掃除があり出勤になります。時給1,000円。

《職員リレーコラム》

第14回 《道を目指して》

高齢者総合センター 補助器具センター 堀家 京子

「真・善・美」、人が生きる上で理想とされる心得・理念として倫理の授業で学んだのが最初でした。

それは人間の理想の状態を表した三つの大きな価値概念で、哲学者プラトンが提唱した、学問・道徳・芸術の追求目標ともなっています。また「真」は偽らざること、真理・真(まこと)の道を歩もうと努力すること、「善」は仏教で「修善奉行」と言うように善い行いを心がけること、「美」とは「真」「善」という実践によって醸し出される身についた美しさ(様々な理解があるでしょう)とも解釈されます。

私は弓道修練をしています。弓道独自の「真・善・美」の解釈があり、それを常日頃から心に留めています。例えば美しい言葉遣いを心掛けて、福祉業務をさせて頂くこともそうです。「真」と「善」にかなった言葉でも、表現の仕方が相応しくないとご利用者の心に届きません。ご利用者を思い、そこに自分の身を置くことで伝えられることがあります。しかしながら、理屈でいくら分かっていても身に行うことの難しさをも実感しています。刻々瞬々の向上を心がけています。 ⇒ 次回は高齢者総合センター在宅介護支援センター 柳野 聡

編集・発行 公益財団法人 武蔵野市福祉公社 次号は平成27年8月10日発行予定です



武蔵野市福祉公社・ホームヘルプセンター武蔵野

東京都武蔵野市吉祥寺北町1-9-1

バス停「武蔵野八幡宮前」下車

☎0422-23-1165 (総務課、在宅サービス課)

☎0422-23-2611 (ホームヘルプセンター武蔵野)

武蔵野市立高齢者総合センター

東京都武蔵野市緑町2-4-1

バス停「武蔵野住宅」下車

☎0422-51-1975 (管理・社会活動センター)

☎0422-51-1974 (在宅介護支援・補助器具センター)

☎0422-51-2933 (デイサービスセンター)

武蔵野市立北町高齢者センター

東京都武蔵野市吉祥寺北町4-1-16

☎0422-54-5300 バス停「北町四丁目」から徒歩三分

業務時間 8:30~17:15 (全て共通)

福祉公社ホームページ

URL <http://www.fukushikosha.jp/>